

# 3 : 何を学ぶか...

## 食品科学科

～食の視点から6次産業を学びます～

**食**を育てる

食品科学科で学ぶ専門科目

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <b>1年</b><br>食品製造・農業と環境・<br>果樹活用・農業情報処理<br>総合実習 | <b>2年</b><br>食品製造・食品化学・微生物利用<br>農畜産物生産・食品流通基礎<br>農業情報処理・総合実習 | <b>3年</b><br>食品製造・食品化学・<br>微生物利用<br>農畜産物生産・総合実習 |
|---|--|---|

実習のポイント『6次産業や食育を常に意識させ、目的意識を持たせながら実習を行う!!』



学びの方向性『食品の製造や栄養・流通・販売の職業を学ぶ!』



キャリアプラン (進路設計) 『食に関わる仕事に就く!』

<p><b>食品製造</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆コンビニなどに並んでいる商品を作ってみたい!</li> <li>☆新商品の開発に携わってヒット商品を作りたい!</li> <li>☆お客様のニーズに応える食品製造の職人になりたい!</li> </ul> <p><b>パン製造</b>    <b>お菓子製造</b></p> <p><b>乳製品製造</b>    <b>肉製品製造</b></p> <p><b>飲料水製造</b>    <b>醸造酒製造</b></p>	<p><b>調理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆お客様を笑顔にする料理やケーキを作りたい!</li> <li>☆「食」で社員や患者さんの健康を支えたい!</li> <li>☆美味しく栄養満点な学校給食を作りたい!</li> </ul> <p><b>調理師</b>    <b>パティシエ</b></p> <p><b>管理栄養士</b>    <b>飲食店経営</b></p> <p><b>料理研究家</b>    <b>栄養教諭</b></p>
<p><b>食育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆「栄養」のプロとして人々に健康を提供したい!</li> <li>☆子供たちに美味しく栄養のある給食を考えたい!</li> <li>☆「食」の大切さを伝えられる看護師になりたい!</li> </ul> <p><b>管理栄養士</b></p> <p><b>栄養教諭</b></p> <p><b>看護師</b></p>	<p><b>流通販売</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆生産者と消費者の駆け橋となる仕事をしたい!</li> <li>☆美味しい食材を安心安全に新鮮な状態で届ける!</li> <li>☆農家や酪農家をサポートする仕事がしたい!</li> </ul> <p><b>農業コンサルティング</b></p> <p><b>J A職員</b>    <b>ネット販売</b></p> <p><b>バイヤー</b>    <b>物流・管理</b></p>

## 園芸福祉科

～農業からヒューマンサービスを学びます～

**心**を育てる

園芸福祉科で学ぶ専門科目

- |  |   |  |
|--|---|--|
| <b>1年</b><br>農業経済基礎・<br>農業と環境・果樹活用・<br>農業情報処理・総合実習 | <b>2年</b><br>農業経済・作物・野菜・<br>畜産技術・食品加工入門・<br>農業情報処理・総合実習 | <b>3年</b><br>生活活用・草花・<br>生活と福祉・<br>総合実習・課題研究 |
|--|---|--|

実習のポイント『農福連携(農業と福祉)を常に意識させ、目的意識を持たせながら実習を行う!』



学びの方向性『農業と福祉(医療・介護・教育)を連携させる職業を学ぶ!』



キャリアプラン (進路設計) 『農福連携(医療・介護・教育)に関わる仕事に就く!』

<p><b>医療</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆患者の「心」に寄り添える看護師になりたい!</li> <li>☆白い歯と素敵な笑顔を提供できる歯生士になる!</li> <li>☆ひとりでも多くの人命を救う救命士になりたい!</li> </ul> <p><b>看護師</b></p> <p><b>歯科衛生士</b></p> <p><b>救急救命士</b></p>	<p><b>福祉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆高齢者の心も支えられる介護士になりたい!</li> <li>☆障がい者が笑顔で生活できるサポートをする!</li> <li>☆農福(農業と福祉)連携のモデルになりたい!</li> </ul> <p><b>介護福祉士</b></p> <p><b>社会福祉士</b></p> <p><b>農業指導員</b></p>	<p><b>幼児教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆「命・食・心」の大切さを教える先生になる!</li> <li>☆保護者が安心して働くための力になりたい!</li> <li>☆幼児の真っ白な心に幸せの種を植えつけたい!</li> </ul> <p><b>幼稚園教諭</b></p> <p><b>保育士</b></p>
<p><b>リハビリテーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆日常生活を取り戻すためのサポートをしたい!</li> <li>☆スポーツを通して健康回復や維持を支援したい!</li> <li>☆「心」の指針で病を治せるような仕事をしたい!</li> </ul> <p><b>作業療法士</b>    <b>理学療法士</b></p> <p><b>訪問看護師</b>    <b>訪問介護士</b></p> <p><b>セラピスト</b>    <b>カウンセラー</b></p>	<p><b>メディカルスポーツ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆選手が最高の状態で試合できるよう支援したい!</li> <li>☆スポーツを通して健康回復や維持を支援したい!</li> <li>☆「心」と「体」に寄り添うトレーナーになる!</li> </ul> <p><b>スポーツトレーナー</b></p> <p><b>スポーツインストラクター</b></p> <p><b>運動調整師</b>    <b>鍼灸師</b></p>	<p><b>教員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆「命」の尊さを伝える先生になりたい!</li> <li>☆「食育」の大切さを教える教師になりたい!</li> <li>☆「心」に寄り添うことのできる先生になりたい!</li> </ul> <p><b>小学校教諭</b>    <b>中学校教諭</b></p> <p><b>高等学校教諭</b>    <b>支援学校教諭</b></p> <p><b>養護教諭</b>    <b>栄養教諭</b></p>

### 3 : 何を学ぶか…

#### メリット

教職員一同が意見を出し合い、完成した各学校独自の目標の実現に向け、教職員も生徒も地域の方々もモチベーションを高く学校づくりに励むことができた。

#### デメリット

学科の特色や地域との密着度の低い学校では、目標の設定が困難である。また、大規模校では教職員全体への周知が徹底されにくく、協力体制が得られにくい。

# 4 : どのように学ぶか…

## 学習指導要領改訂の方向性

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする  
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・表現力等の育成

### 何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、  
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「**社会に開かれた教育課程**」の実現

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

### 何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた  
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共（仮称）」の新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

**学習内容の削減は行わない**※

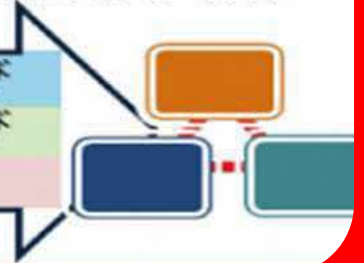
### どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得  
など、新しい時代に求められる  
資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高い  
理解を図るための学習過程  
の質的改善

主体的な学び  
対話的な学び  
深い学び



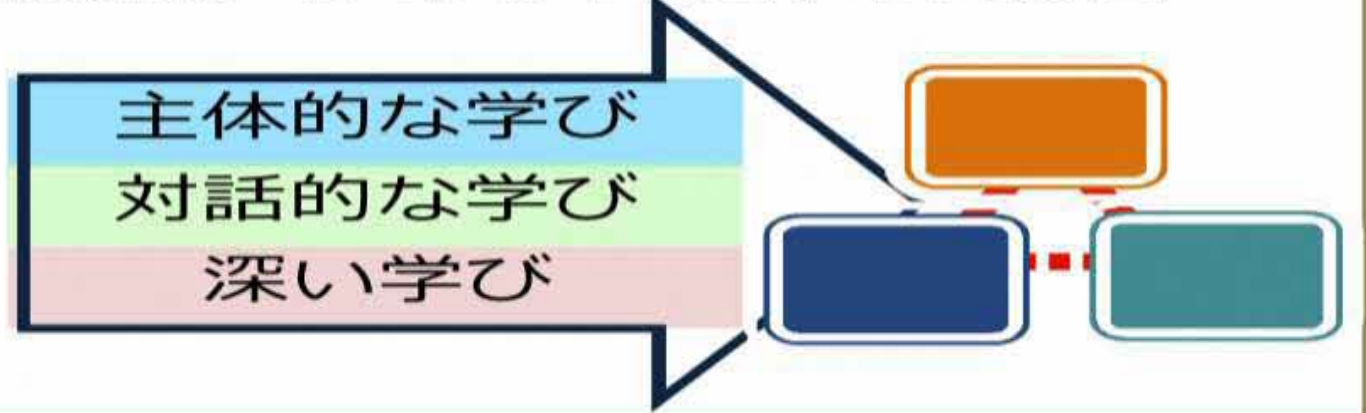
※高校教育については、些末な事実的知識の暗記が大学入学者選抜で関わることが課題になっており、

# 4 : どのように学ぶか…

## どのように学ぶか

**主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善**

生きて働く知識・技能の習得など，新しい時代に求められる資質・能力を育成  
知識の量を削減せず，質の高い理解を図るための学習過程の質的改善



キーワード **教員の進化**

# 4 : どのように学ぶか…

主体的・対話的で深い学びの実現(「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善)について(イメージ)



「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的(アクティブ)に学び続けるようにする。

## 【主体的な学び】の視点

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。



主体的な学び  
対話的な学び  
深い学び

学びを人生や社会に  
生かそうとする  
学びに向かう力・  
人間性等の涵養

生きて働く  
知識・技能の  
習得

未知の状況にも  
対応できる  
思考力・判断力・表現力  
等の育成



## 【対話的な学び】の視点

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。



## 【深い学び】の視点

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」が実現できているか。

# 4 : どのように学ぶか…

## GIGA スクール 構想の実現へ

### 1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」

多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、  
資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現へ



# 4 : どのように学ぶか…

## 学びへの活用

## ICTの「学び」への活用

“すぐにでも” “どの教科でも” “誰でも”使えるICT

### 🌱 検索サイトを活用した調べ学習

- ・一人一人が情報を検索し、収集・整理
- ・子供たち自身が様々な情報にアクセスし、主体的に情報を選択する



### 🌱 文章作成ソフト、プレゼンソフトの利用

- ・子供たち一人一人が考えをまとめて発表
- ・共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら学び合い



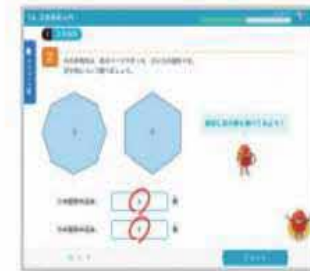
### 🌱 一斉学習の場面での活用

- ・誰もがイメージしやすい教材提示
- ・一人一人の反応や考えを即時に把握しながら双方向的に授業を進める



### 🌱 一人一人の学習状況に応じた個別学習

- ・デジタル教材を活用し、一人一人の学習進捗状況を可視化
- ・様々な特徴を持った生徒によりきめ細やかな対応を行う



# 4 : どのように学ぶか…

“1人1台”を活用して、教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

## 🌱 国語

書く過程を記録し、  
よりよい文章作成に役立てる

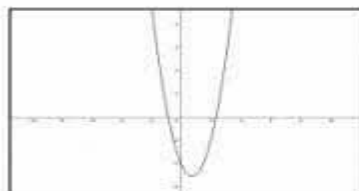
- ・ 文書作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言しあう
- ・ 文章作成ソフトの校閲機能を用いて推敲し、データを共有する



## 🌱 算数・数学

関数や図形などの変化の様子を可視化して、  
繰り返し試行錯誤する

- ・ 画面上に表示した二次関数のグラフについて、式の値を変化させて動かしながら、二次関数の特徴を考察する
- ・ 正多角形の基本的な性質をもとに、プログラミングを通して正多角形の作図を行う



## 🌱 外国語

海外とつながる「本物のコミュニケーション」により、発信力を高める

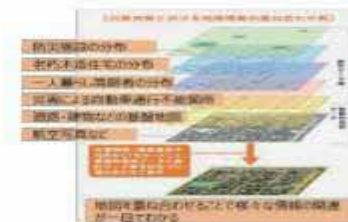
- ・ 一人一人が海外の子供とつながり、英語で交流・議論を行う
- ・ ライティングの自動添削機能やスピーキングの音声認識機能を使い、アウトプットの質と量を大幅に高める



## 🌱 社会

国内外のデータを加工して可視化したり、  
地図情報に統合したりして、深く分析する

- ・ 各自で収集したデータや地図を重ね合わせ、情報を読み取る
- ・ 分析した情報を、プレゼンソフトで、わかりやすく加工して発表



(国土交通省HPより引用)

## 🌱 理科

観察、実験を行い、  
動画等を使ってより深く分析・考察する

- ・ 観察、実験を動画等で記録することで、現象を科学的に分析し、考察を深める
- ・ 観察、実験のレポートやプレゼンテーション資料などを、写真やグラフを挿入するなどして、一人一人が主体的に作成する





# 4 : どのように学ぶか…

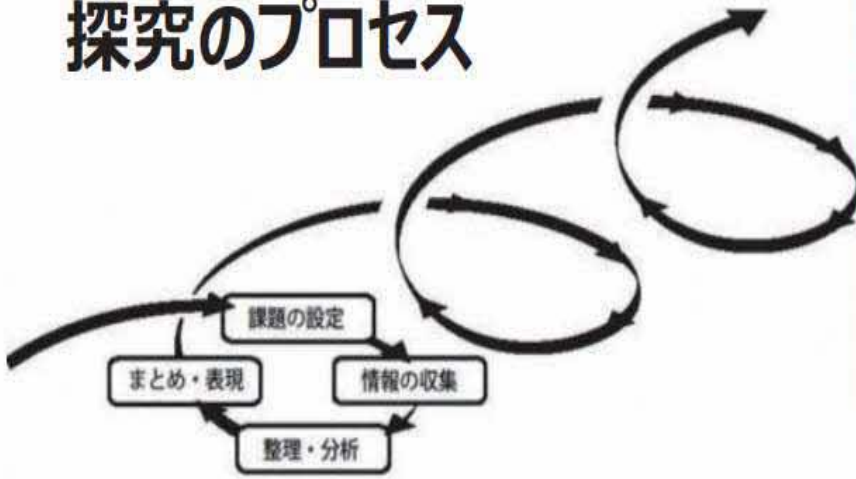
“1人1台”を活用して、教科の学びをつなぐ。社会課題の解決に生かす。

ICTを含む様々なツールを駆使して、各教科等での学びをつなぎ探究するSTEAM教育 ※

※Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics等の各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育

探究のプロセスにおける様々な場面において、ICTを効果的に活用することができる

## 探究のプロセス



課題の設定

実社会の問題状況に関わる課題、進路や教科等、横断的な課題などを設定

情報の収集

文献検索、ネット検索、インタビュー、アンケート、実験、フィールドワーク等

整理・分析

統計による分析、思考ツール、テキストマイニング等で分析

まとめ・表現

論文作成、プレゼンテーション、ポスターセッション、提言等で発信

## 4 : どのように学ぶか…

**観点別評価を、もう一度ご覧ください**

# 4 : どのように学ぶか…

**知識・技能**



**テスト**

**思考・判断・表現**



**週末課題**

**主体的に  
学習に取り組む態度**



**個々の能力に  
応じた学習**

# 4 : どのように学ぶか...

**知識・技能**



**テスト**

①定期テスト【○○○%】

②小テスト【○○○%】

③**実験実技テスト【○○○%】**



○○○点以上 = A    ○○○点以上 = B    ○○○点未満 = C

# 4 : どのように学ぶか…

**思考・判断・表現**



**週末課題**

①宿題プリント【○○%】

②実験レポート【○○%】

③授業レポート【○○%】

④出前授業レポート・小論文・作文【○○%】

**提出期限厳守**

○○点以上 = A    ○○点以上 = B    ○○点未満 = C

# 4 : どのように学ぶか…

**主体的に  
学習に取り組む態度**



**個々の能力に  
応じた学習**

- ① 授業態度・積極的発言・**実験協力** 【○○%】
- ② ノート提出 【○○%】
- ③ **オンデマンド授業（予習・復習）** 【○○%】
- ④ **過去プリント・資格取得・動画視聴など** 【○○%】



○○点以上 = A    ○○点以上 = B    ○○点未満 = C

4 : どのように学ぶか...

理科教員の永遠のテーマ...

**実験などを**

**実施する時間がない！**

4 : どのように学ぶか…

**ICTを最大限に活用して  
探究的な活動を！**

